



HITOTSUBASHI UNIVERSITY

一橋大学は2025年に創立150周年を迎えます。

2022年度 第3回一橋大学政策フォーラム

ポストコロナの経済活性化に向けて ～企業の新陳代謝の促進と日本の成長戦略～

新たな成長の道筋描く



挨拶

これからの日本に必要な政策発信を目的に開催している「一橋大学政策フォーラム」。2022年度3回目は、みずほ証券との共催で「ポストコロナの経済活性化に向けて」をテーマに実施した(協力:金融財政事情研究会)。コロナ禍が日本の経済社会に与えた影響は大きい。企業の新陳代謝を促し、今後の日本の成長戦略を描くために必要なことについて、第一線で活躍する研究者や実務家が多角的に議論した。

コロナ禍を受け、政府は雇用の維持や消費の低下を抑制するべく、さまざまな政策を打ち出した。しかし、持続的な成長の姿を描けるかが焦点になる。



みずほ証券株式会社 常務執行役員 白川 至氏



一橋大学大学院 経営管理研究科長・商学部長 加藤 俊彦氏



<総司会> 一橋大学大学院 経営管理研究科教授・附属図書館長 三隅 隆司氏

新型コロナウイルス感染症の拡大から3年余りが経過し、コロナ対応の出口が見えてきた。これまで先送りにされてきた経営不振企業への対応や、日本企業の今後の発展・成長を見据えた戦略の構築が、これからの日本経済を考えると重要な論点になる。

ポストコロナの経済活性化に向けて、企業の新陳代謝を促すことが必要だ。M&A(合併・買収)などの事業再生や新規企業の参入促進も必要だ。

コロナ禍を乗り越えるために大規模な資金繰り支援が行われた。それは雇用を守った半面、コロナに関わらず衰退したであろう産業や企業の延命につながった。これが債務の履行が困難になる企業が増える可能性がある。

企業支援の在り方検討

ク・デリストレブに大別できる。しかし、現実にはこれらを区別するのは難しい。その結果、必要な金融支援が得られず、健全な企業が破綻に追い込まれる可能性や、必要な事業の再構築をしないまま金融支援を受けて非健全な企業が存続してしまう恐れがある。



東京大学大学院 経済学研究科長・経済学部長 星 岳雄氏

企業が得られず、健全な企業が破綻に追い込まれる可能性や、必要な事業の再構築をしないまま金融支援を受けて非健全な企業が存続してしまう恐れがある。

パネルディスカッション

<パネリスト> 星 岳雄氏 加藤 寛史氏



みずほ証券株式会社 企業公開第一部・二部部長兼インベーション企業戦略部業務開発室長 須賀 宏典氏



一橋大学経済研究所教授 植杉 威一郎氏



一橋大学大学院 経営管理研究科教授 安田 行宏氏

中西 過剰債務問題をどう考えるか。安田 問題の本質は負債を返済できるかではない。負債が重荷となり、収益を拡大するために必要な設備投資などの資金を手当てできない状態を過剰債務という。その事業性を見極め、いかに返済していかねばならない。過剰債務を抱える小規模事業者をビジネスとして支援する場合は、費用対効果が問題になるだろう。

加藤 多くの場合、負債を返済しているだけでは十分でないという点で、考え方が及んでいないのではないかと。事業の再構築で回復するたぐいの収益力に対して債務が過剰であるかという点が懸念している。債務履

行が困難で、事業にも問題がある場合、事業再生に踏み出せる企業はどれほどあるか、それに配慮される支援の手をどれだけ確保できるかという論点も重要だ。

中西 ゼロゼロ融資を受けた時点で事業にも財務に

植杉 危機のたびに手厚い中小企業支援が繰り返され、いつしかパフォーマン

星 これからも政府や金融機関が助けてくれるという意識が企業に醸成されてい

加藤 清算は従業員や地域の経済に大きな影響を与える。より良いタイミングで

星 これからも政府や金融機関が助けてくれるという意識が企業に醸成されてい

植杉 清算は従業員や地域の経済に大きな影響を与える。より良いタイミングで

星 これからも政府や金融機関が助けてくれるという意識が企業に醸成されてい

植杉 清算は従業員や地域の経済に大きな影響を与える。より良いタイミングで

星 これからも政府や金融機関が助けてくれるという意識が企業に醸成されてい

植杉 清算は従業員や地域の経済に大きな影響を与える。より良いタイミングで



<モデレーター> 同志社大学大学院 司法研究科教授・神戸大学名誉教授 中西 正氏

中西 過剰債務問題をどう考えるか。安田 問題の本質は負債を返済できるかではない。負債が重荷となり、収益を拡大するために必要な設備投資などの資金を手当てできない状態を過剰債務という。その事業性を見極め、いかに返済していかねばならない。過剰債務を抱える小規模事業者をビジネスとして支援する場合は、費用対効果が問題になるだろう。

起業や退出の環境整備が鍵

植杉 危機のたびに手厚い中小企業支援が繰り返され、いつしかパフォーマン

星 これからも政府や金融機関が助けてくれるという意識が企業に醸成されてい

植杉 清算は従業員や地域の経済に大きな影響を与える。より良いタイミングで

星 これからも政府や金融機関が助けてくれるという意識が企業に醸成されてい

植杉 清算は従業員や地域の経済に大きな影響を与える。より良いタイミングで

星 これからも政府や金融機関が助けてくれるという意識が企業に醸成されてい

植杉 清算は従業員や地域の経済に大きな影響を与える。より良いタイミングで

星 これからも政府や金融機関が助けてくれるという意識が企業に醸成されてい

植杉 清算は従業員や地域の経済に大きな影響を与える。より良いタイミングで

星 これからも政府や金融機関が助けてくれるという意識が企業に醸成されてい

植杉 清算は従業員や地域の経済に大きな影響を与える。より良いタイミングで

星 これからも政府や金融機関が助けてくれるという意識が企業に醸成されてい

閉会挨拶



一橋大学大学院 経営管理研究科教授・ファイナンス研究センター長 小西 大氏

経済学や金融、中小企業支援などの観点から、非常に有意義な議論が展開されたと思う。ポストコロナにおける企業支援や経済活性化についての議論が、議論の深化さら

植杉 清算は従業員や地域の経済に大きな影響を与える。より良いタイミングで

星 これからも政府や金融機関が助けてくれるという意識が企業に醸成されてい

植杉 清算は従業員や地域の経済に大きな影響を与える。より良いタイミングで

星 これからも政府や金融機関が助けてくれるという意識が企業に醸成されてい